

◎特色選抜　　↳小論文・作文の攻略↳

1 作文・小論文の主なねらい

2 作文・小論文のちがい

3 作文・小論文の書き方①　　↳文章構成をマスター↳

4 作文・小論文の書き方②　　↳ネタの発想法↳

5 作文・小論文の書き方③　　↳出題形式別 攻略法↳

6 作文・小論文 やってはいけない表現・内容

1 作文・小論文の主なねらい

- ① 入学の意志、学習意欲、志望動機を確認する
 - ② 人格・適性をみる
 - ③ 基礎学力・論理力・思考力を試す
 - ④ 表現力・国語力をはかる
- など



特色作文・小論文を書く基本スタンス

- ・ 入学への **熱意** を見せる！
- ・ 学習への **積極的姿勢** を見せる！
- ・ 主体性・協調性などの性格の良いところをアピールする！
- ・ 校風への適性があるところをアピールする！
- ・ テーマの理解・説得力がある文章を書く！
- ・ 正しい文章表現で書く！
- ・ 原稿用紙の使い方・字の書き方などに表れる **人間性** を意識する！

★出題者が、受験生の「何を試そうとしているか」を理解して、その期待に応える内容が書ければ合格作文・合格小論文！

2 作文・小論文のちがい

作文

テーマにそって **個人的な感想** を述べる。

↓人物・適性確認の意味合いが大きい。

小論文

テーマに関する資料を読み取り、

客観的な根拠を示し **説得力のある意見** を述べる。

↓知識・論理的思考力も試される。

《作文の例》

私は毎年、友だちと一緒に地域の夏祭りに参加している。浴衣を着て、屋台でわたあめを買ったりヨーヨー釣りをしたりする。毎年楽しみにしている行事なのだが、今年は気になることがあった。それは、参加している人の数がずいぶん少なかったことだ。以前は、・・・

《小論文の例》

少子化、高齢化に悩む日本において、地域の伝統文化を守ることは可能だろうか。近年、農業や漁業などの産業でも後継者不足の問題が深刻化している。そのような状況で、時間や労力、多額の費用をかけてまで伝統を守る必要性があるのかと意見もある。しかし、・・・

3 作文・小論文の書き方①

文章構成をマスターしよう

1 小論文(意見文)の基本パターン

↓三部構成(序論・本論・結論)で書く

① 序論(問題提起・意見提示)【10～15%】

与えられたテーマやグラフ、課題文の事柄の示す問題点をとりあげる。あるいはテーマに対する答えをはっきりと書く。

そのまま使える!
楽々フレーズ♪

『最近、～ということを目にする。では、～は～だろうか。』
『課題文は、～と語っている。では、～は～だろうか。』
『筆者は、～と述べている。私は、～に賛成(反対)だ。』

② 本論(意見提示・根拠・具体説明)【70%程度】

自分の立場・意見をはっきりさせる。その際、予想される反論をふまえて書くこと深みのある文章になる。

『確かに(もちろん)、～(反論)～。なぜなら、～からだ。
しかし、～(自分の意見)～。』

次に、なぜ自分がそう考えるのか、その根拠を具体的に説明していく。見聞きした事例や体験を挙げて良い。ただし、感情論になってはいけない。

あるいは、問題の原因を考察し、解決策を提案。その実現のためには具体的にどうしたらよいかを述べるのもアリ。

『たとえば、～(例)～。』『以前、～(体験)～。』
『この問題の背景には、～がある。』

③ 結論【10～15%】

全体をまとめて、改めて自分の主張を述べる。

『以上のことから、私は～と思う。』
『したがって、私は～と考える。』

《基本パターン例「言葉の乱れ」》

最近、若者の言葉の乱れが問題だという話題を目にする。では、言葉の乱れをすべて正すことは本当に良いことなのだろうか。

確かに、聞き手に不快な思いをさせる失礼な言葉遣いや相手に通じない表現の仕方はつしむべきだろう。本来、人と人をつなげるはずの言葉が、かえってその関係を悪化させることになるからだ。しかし、第三者からすると「乱れ」とされる言葉が絆を深めることもあるはずだ。

たとえば、若者の間で流行した『タピる』という言葉がある。「帰りにタピろう。」と言えば「帰りにタピオカドリンクを飲もう。」という意味になる。意味がわからない若者言葉だと言われることもあるが、通常の表現に比べ、より流行の楽しみを共有し仲間意識を高めることができる。これは、言葉の持つ重要なはたらきではないだろうか……

2 作文の基本パターン

↓四部構成（起承転結）で書く

① 起（話題提示・結論）【10～15%】

導入部分。これから伝えようとしている出来事・事柄のきつかけなどを書く。あるいはテーマに対する答えをはっきりと示す。たとえば「心に残る言葉」というテーマならば、その言葉を簡単に紹介する。

② 承（具体説明）【20～30%】

できるだけ具体的に説明をしていく。「心に残る言葉」なら、その言葉を聞いたり読んだりしたときの状況、「高校入学後の抱負」なら具体的に何をしたいのか、その活動内容。さらに、なぜそう思うのかを書く。その際、自分の体験を説明すると書きやすい。

③ 転（展開）【30～40%】

前段落の具体内容から何を学んだのか、得たのか。どんな感動を受けたのか、どんな生き方をしたいと思うようになったのかを書く。「将来したいこと」だったら、その活動にどのような意味があるのか。自分にとってどれほどのプラスになるのか・・・というように、ここでは具体的な内容から得た印象や考え、感動などをできるだけ深く書く。

④ 結（まとめ）【10～15%】

前段落までをふまえて「これからは～していきたい」のような努力目標を述べてしめくくる。

《基本パターン例「心に残る言葉」》

私の心に残る言葉は、「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。」という言葉だ。

去年の秋、私は翌週にテストをひかえていたが、なかなか勉強に気持ちが入らず、友人と遊びに出かけていた。その時、立ち寄った百円ショップで、名言入りのカレンダーが目にとまった。そこに書かれていたのが、この言葉である。読んだ瞬間、ドキッとした。まさに今の私の状況を鋭く指摘されたような気がしたからだ。

私は毎回、テストで目標を立てるが、なかなか期待通りにならない。自分では頑張っているつもりだった。しかし、目標に向かって、本当に全力を注いでいただろうか。自分の実力はこれくらいなのだと、都合よくあきらめてしまっていたのではないかと。振り返ってみると、もつとできることはたくさんあった。そこから目を背けていた。目標と向き合うことから、自分が逃げていたのだ。

目標に挑戦する強い気持ちを持ち続ければ、私にも可能性は十分にあるのだ。今自分にできる最大の努力をしてみよう。目標から逃げない勇氣と覚悟を持つとう。このように考えるきっかけを、この言葉は与えてくれた。

今、私には具体的な夢はない。しかし、目の前の一つ一つの目標と向かい合って成長し、いつか必ず自分の「夢」を見つけ、かなえたい。

作文・小論文のネタ発想法

思いつくままに書く作文・小論文

＝
まとまりがない、何が言いたいのかわからない作文・小論文

↓大失敗の可能性あり！

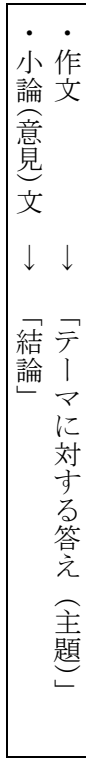
事前にしっかりネタを考え、メモを取ろう！

前ページの書き方①をふまえて、

全体の内容・構成を決めてから書き始める！

★出願する高校の作文・小論文の字数・時間がわからない場合は、必ず確認しておくこと！

1 自分の意見・立場の決め方



これらは書き始める前に、決めなくておくこと。問題が、「〜という意見に対してあなたはと思うか。」ならば、それに賛成か、反対かを決める。「あなたの好きな季節」であれば、季節を選ぶ。その際、気をつけるのは**自分の本心がどうあれ、書きやすく、読み手を説得しやすいと思う意見に決める**ということ。次の②・③の「根拠」のネタが書きやすいかどうかでも考慮して決めよう。

2 自分の意見の根拠①

よい小論（意見）文とは、読み手を納得させられる文章だ。相手に納得してもらうためには、『なぜ自分が**思うのか**が明確になっていなくてはならない。評価を決める最重要ポイントである。「自分はそのほうがいいから・好きだから」では根拠にならない。次の発想法をヒントにしっかりとメモを取ろう！

★
フラマイ
十一発想法I

① 自分の意見のメリット

自分の主張が実現できたら、**どのようなポイント（プラス）があるのか**を考える。理想通りになった状況を極端に想像してみよう。

② 対立意見のデメリット

対立する意見が通った場合、**どのような問題（マイナス）が起る可能性があるか**を考える。最悪の事態を想像してみよう。

設問中での指示がなくとも自分と異なる立場について触れておくとよい。予想される反論をふまえて自分の意見を訴えることで説得力のある意見文となる。このとき注意しておくべきことは、自分の意見よりも説得力のある反対意見を持ち出さないこと！

★^{Plankey} 十一 発想法Ⅱ

③ 自分の意見のデメリット

自分の主張の問題点、クリアしなければならない課題(マイナス)を考える。ただし、致命的なことには触れないこと。説得力がなくなってしまう。さらに、その問題の解決策や緩和・軽減策を考えると◎。

④ 対立意見のメリット

予想される反論や、異なる意見についての長所(プラス)を考える。当然、自分の立場を圧倒するような内容には触れない。

【例】

次にあげるA・Bのうち、どちらかの立場を選択し、メモを書こう。

- 「A」学校の規則は多い方がよい。
- 「B」学校の規則は少ない方がよい。

〔Aの立場のメモ例〕

- ① 《主張のプラス》
 - ・ 全員が正しくルールを理解し、守ることができる。
 - ・ 判断に迷うことが少ない。
 - ・ 問題を起こすことが少なくなる。
- ② 《反論のマイナス》
 - ・ 自分勝手な行動をとる人が多くなる。
 - ・ 周りに迷惑がかかる。
 - ・ どこまでが許されるのか、判断に迷う可能性がある。
- ③ 《主張のマイナス》
 - ・ 規則が多いと窮屈に感じる。
 - ・ 何が良いか・悪いかを考える機会が減り、自ら考え判断する力が養われない。
- ④ 《反論のプラス》
 - ・ ルールに縛られるストレスが少ない。
 - ・ 何が良いか・悪いかを自ら考えることで判断力が養われる。

3 自分の意見の根拠②

課題のテーマに関連して、自分がこれまで見たたり聞いたたり、読んだりしたものを思いつくままメモに並べてみよう！ そのうちで、**自分の意見に有利にはたらくエピソード**を選び簡潔にまとめる。

☆イソップ的発想法

● 体験・具体例

意見・感想の内容を裏付ける、自分の主張の援護になる話を考える。

イソップ物語をイメージしてみよう。

・ウサギとカメ ↓ 努力を継続する大切さ

油断大敵

・アリとキリギリス ↓ 日頃の備えの大切さ

計画性

このように作文・小論文でも

ストーリー(体験・事例)

← 教訓・学び・感想(結論)

の流れを作ってみよう。題材は自分の身近なところから探すと書きやすい。普段の生活・学校での活動の中で起こりうる話を考えるのがよいだろう。作り話でもかまわない。ただし、現実味のあるウソを。

4 ランクアップネタ → 視点を変えて・視野を広げて

独創的な視点から書かれた文章は、採点者の印象に残り、他の受験生と差をつけることができる。複数の視点、広い視野を武器にできると、有利であることは間違いない。

① 社会性を持たせる(時事ネタ)

世の中の動きを盛りこめると客観性のある、目を引く文章になる。新聞やテレビのニュースで知っている話題とテーマに関係する内容であれば書いてみよう。ただし、よく知らないことを無理やりにこじつけて書くとは失敗するので気をつける。入試でよく出題されるテーマは「言葉」「読書」「国際化」「コミュニケーション」「科学」「環境」「奉仕・福祉」など。普段からニュース、新聞、おうちのひととの会話などからネタ集めをするようにしよう。

② 機能・役割を考える(社会への影響は?)

作文のテーマや題材にあげられているものが、社会の中でどのような役割を果たしているのか。それが非常に機能しないと、どのような問題が想定されるかを考えてみる。

例 題材「言葉」(あいさつなど)

↓**そもそも**、言葉とは人と人をつなげるはたらきを持っているものだ。言葉が正しく使われなるといふことは、人間同士のつながりが途切れるということなのだ。

5 作文・小論文の書き方③

出題形式別 攻略法

1 テーマ型

作文・小論文のテーマ・タイトルだけが与えられ、それについて述べなさいという出題形式。テーマには、具体的なもの（高校入学後の抱負・日本人の食生活の問題点など）からやや抽象的なもの（夢・豊かな社会など）まである。

1 具体的なテーマの場合

先の基本パターンにしたがって、素直に聞かれていることに答えよう。ただし、テーマからそれぞれに指定された字数をクリアできるように具体的に書くことのできるネタを選ぶようにしよう。もちろん、メモをして構想を練ってから書き始めること。

2 抽象度の高いテーマの場合

書く内容が浮かびやすいテーマであれば、具体的なテーマと同じように書けばよい。何を書けばよいか見当がつかない場合、まずは、抽象的な語を**具体的イメージ**におきかえてみよう。難しければ連想でもよい。

例 豊かな社会といえは？

↓ 十分なお金や食べ物・資源 きれいな街
お年寄りが元気 みんな仲良し などなど

③ 原因・背景の分析(↓対策・解決法)

提示された問題点の原因を考えて、自分の意見へ結び付ける。

例 題材「言葉」(あいさつなど)

↓現代の挨拶ができない若者の背景には、便利になりすぎた生活がある。たとえば、自動販売機やコンビニエンスストアのおかげで、一言も話さずに生活ができる。すると、言葉の価値は軽んじられるようになる。

④ 時空をこえて(↓歴史・地理的視点)

テーマについて、昔と今を比べ、さらに今後どうなるか想像してみる。また、日本と外国、都会と地方とでは問題のとらえ方がどう異なるか。立場が変われば見方も変わるもの。時間・空間をこえた視点から、鋭い発想が生まれるかもしれない。

自分の身の回りはどうだろう？
 自分の住んでいる地域は？ 国は？
 日本は本当に豊かだといえる？
 言えないとすれば、何が足りない？ どうすればいい？

というように、考えを進めてみよう。

2 資料型

与えられたグラフや表などの資料を見て考えを述べさせる出題形式。この場合、まずは正確に資料を読み取り、分析（資料のデータから推測）する。分析した結果をもとに、構想を練り、論点を決める。

1 資料（表・グラフ）のタイトル・テーマ、項目をチェック

2 データの特徴（目立つ部分）をつかむ

① 特に**大きな数値**・特に**小さな数値**に注目！

② 項目の数値を比較してみる ↓ **大きな違い**に注目！

③ **大きな変化**が見られる部分に注目！

3 データの意味するものをとらえる

① 数値から読み取れる事実

② 数値から推測できる社会状況・風潮

③ 数値にはどのような背景があるか

4 論点を決める

① 3で読み取ったものの中から作文・小論文で取り上げる事柄を決める。

② 資料の示す現在の状況が良いことかどうか、吟味する。

③ 資料の示す問題点を考える。

※与えられた資料が、社会の良い面を示すものであれば、無理に問題点を探す必要はない。

④ その原因を考え、事態を良い方向へ進めるための対策を考える。

3 課題文型

与えられた文章を読んで、その内容に関して自分の考えを書かせるタイプの出題。この場合、課題文の読解が前提条件となる。課題文の要旨（文学作品であれば主題）をふまえ、問題に答えること。読解力と文章力の両方が要求される。

1 課題文のテーマをとらえる

まずは何について書かれた文章かを確認する。

① 冒頭の**問題提起**・**話題提示**に注目！

② 文章中に何度も使われる語句、「」付きで強調される語句などに注目し、**キーワード**を探す！

2 要旨をとらえる

① 筆者の意見が述べられている文をチェックする。

② 各段落の中心文(まとめの文)をチェックする。

③ 結論段落をチェックする。

④ ①～③を読みつなげて、要旨をとらえる。

※小論文の問題の前に、読解問題が置かれていることがある。

この場合、その問題は本文を正確に理解させ、次の小論文で書くべきテーマへとリードする役割を果たしていることが多い。よい小論文を書くためには、必ず押さえておきたい問題だ。しっかりと読んで、考えよう。

3 要旨をふまえ、論点書くべき内容を決める

① 筆者の主張を肯定する立場で

↓ **課題文を写すだけにならないように注意。**はじめに課題文の要旨を短くまとめる。その後、課題文には書かれていない**プラスアルファの内容**を付け加えて書く。
これが作文・小論文のメインとなるように。

② 筆者の主張に反論する立場で

↓ 難度は高いが、しっかりとした根拠を示して書くことができる。課題文をしっかりと読み、**筆者の主張とその根拠を明確にし**、先のページの発想法から反論の糸口を探してみよう。真つ向から対立しなくとも、「**「こう」**という考え方もできるのではないか」と、**筆者の触れていない別の視点**から攻めるのもアリ。

6 作文・小論文 ちゃってはいけない表現・内容

チェックポイント例

I 形式

指示された字数に達しているか
原稿用紙を正しく使っているか

II 内容

指示されたテーマに沿っているか
内容のつながりに飛躍はないか
一貫した自分の意見が述べられているか
説得力のある根拠が示されているか
具体性のある内容か
意欲的な態度が見られるか ナド

III 表現・語句

常体と敬体を混同していないか
文法的な間違いはないか
段落構成は適当か
一文の長さは適当か
誤字脱字はないか ナド

1 表現上の注意点

I 文体

「だ・である」の言い方と「です・ます」の言い方を混同しない！
「私」で書く！

II 話し言葉

- ① 「でも、〜」 ↓ 「だが、〜」
- ② 「なので、〜」 ↓ 「だから、」「したがって、」
- ③ 「〜けど、」 ↓ 「〜けれども、」
- ④ 抜き言葉「見れる」 ↓ 「見られる」
- ⑤ 抜き言葉「見てる」 ↓ 「見ている」

など

III 副詞の呼称

- ① おそらく・さぞ ↓ くだろう
- ② 決して・全然・少しも ↓ くない
- ③ よもや・まさか ↓ しまい・くないだろう
- ④ どうして・なぜ ↓ つか
- ⑤ どうか・どうぞ・ぜひ ↓ ください・きたい
- ⑥ ちょうど・まるで ↓ ようだ
- ⑦ もし・たとえ・かりに ↓ ならば
- ⑧ きっと・当然 ↓ くだ

V 接続の使い方

帰ると、

例 私ที่บ้านに帰ると、いとこが遊びに来ていた。

※接続語の乱発はさける！（読みにくい文になる）

VI 助詞の使い方

には、

例 君の胸には、言葉にならない不安が残っているのだろう。

VII 並立の使い方

したりして

例 旅行をしたり、読書をして夏休みを過ごした。

VIII 不要な重複

と言う

例 私の顔を見るたびに、「勉強しろ」と言う。

IX 動詞の使い方

①自動詞・他動詞・使役動詞

開いていた

例 店に着くと、すでに開いていた。

②能動・受身

言われた

例 昼過ぎについたが、もう締め切ったと書かれた。

IV 時制

信じた

例 当時の人々が天動説を信じたものを愚かだとは…

X 文末

同じ文末（～思う）が連続しないように気を付ける。

考えを述べる文末

- ・ ～と思う。～考える。
- ・ ～だろう。
- ・ ～ではないか。
- ・ ～すべきだ。
- ・ ～にちがいない。
- ・ ～しなければならない。
- ・ ～が大切だ。～必要だ。 など

2 内容上の注意点

I 条件

条件は絶対！ 条件はヒント！ 指示通りに書くこと！
字数は9割突破。与えられたテーマを無視しない。

II 言い訳はX

説得力が必要となる小論文・意見文の場合は、自信を持って意見を書く。弱気・謙虚な表現は説得力を欠く文章になつてしまう。

※良くない表現例

「たぶん～だと思えます」

「私もよくわかりませんが～」

「私など言える立場ではありませんが～」 など

III 分かりやすい文を

「長すぎる文」Ⅱ「分かりにくい文」。一文に盛りこむ事柄は1つにする。一文は五〇～六〇字程度におさえると良い。主語述語の対応、係り受けに常に注意！

IV マジメに

素直・正直なのはいいことだが、作文はあくまで真面目なことを書く。個性をアピールしようとして不真面目な内容を書いてはいけない。真面目・熱意・意欲・明朗性・積極性、これらが表れるような内容の作文を心がけるべし！ そのためには内容の具体性が重要となる。一つのテーマに對しどこまで深く掘り下げて（細かく・詳しく）書けるかがポイントだ！

番号	学校名	学科名 (系・科)	男女	特色選抜						一般選抜				
				特色選抜の 定員の割合	面接		作文・小論文			学校独自検査	学力検査と調査書の 評定との比重の置き方		面接	
					個人 面接	集団 面接	作文	小論文	所要 時間		文字数	学力 検査	調査書 の評定	個人 面接
1	宇都宮高校	普通	男	10%程度	○			○	60分	500~700字		9 : 1		
2	宇都宮東高校	普通	男女	100%		○					学校作成問題(国・数・英)	9 : 1		
3	宇都宮南高校	普通	男女	30%程度	○			○	50分	500~600字		8 : 2		
4	宇都宮北高校	普通	男女	10%程度	○			○	50分	500~600字		9 : 1		
5	宇都宮清陵高校	普通	男女	20%程度	○		○		50分	500~600字		8 : 2		
6	宇都宮女子高校	普通	女	10%程度	○			○	50分	500~600字		9 : 1		
7	宇都宮中央女子高校	普通	女	10%程度	○			○	50分	500~600字		8 : 2		
		総合家庭	女	20%程度	○			○	50分	500~600字		8 : 2		
8	宇都宮白楊高校	農業経営	男女	30%程度	○			○	50分	500~600字		6 : 4		○
		生物工学	男女	30%程度	○			○	50分	500~600字		6 : 4		○
		食品科学	男女	30%程度	○			○	50分	500~600字		6 : 4		○
		農業工学	男女	30%程度	○			○	50分	500~600字		6 : 4		○
		情報技術	男女	30%程度	○			○	50分	500~600字		6 : 4		○
		流通経済	男女	30%程度	○			○	50分	500~600字		6 : 4		○
		服飾デザイン	男女	30%程度	○			○	50分	500~600字		6 : 4		○
9	宇都宮工業高校	機械システム	男女	20%程度	○		○		40分	500~600字		7 : 3		
		電気情報システム	男女	20%程度	○		○		40分	500~600字		7 : 3		
		建築デザイン	男女	20%程度	○		○		40分	500~600字		7 : 3		
		環境建築システム	男女	20%程度	○		○		40分	500~600字		7 : 3		
10	宇都宮商業高校	商業	男女	30%程度	○		○		45分	400~500字		7 : 3		○
		情報処理	男女	30%程度	○		○		45分	400~500字		7 : 3		○
11	鹿沼高校	普通	男女	20%程度	○			○	50分	600字程度		8 : 2		
12	鹿沼東高校	普通	男女	30%程度	○		○		50分	600字程度		8 : 2		
13	鹿沼南高校	普通	男女	20%程度	○		○		40分	400~500字		6 : 4		○
		食料生産	男女	20%程度	○		○		40分	400~500字		6 : 4		○
		環境緑地	男女	20%程度	○		○		40分	400~500字		6 : 4		○
		ラインデザイン	男女	30%程度	○		○		40分	400~500字		6 : 4		○
14	鹿沼商工高校	情報科学	男女	20%程度	○		○		45分	400~500字		6 : 4		○
		商業	男女	30%程度	○		○		45分	400~500字		6 : 4		○
15	今市高校	総合学科	男女	20%程度	○		○		50分	500~600字		7 : 3		
16	今市工業高校	機械	男女	30%程度	○		○		30分	300~400字		6 : 4		○
		電気	男女	30%程度	○		○		30分	300~400字		6 : 4		○
		建設工学	男女	30%程度	○		○		30分	300~400字		6 : 4		○
17	日光明峰高校	普通	男女	30%程度	○		○		30分	320~400字	学校作成問題(数・英)	5 : 5		○
18	上三川高校	普通	男女	20%程度	○		○		40分	400~500字		6 : 4		
19	石橋高校	普通	男女	20%程度	○			○	50分	500~700字		8 : 2		
20	小山高校	普通	男女	20%程度	○			○	50分	600~800字		8 : 2		
		数理科学	男女	20%程度	○			○	50分	600~800字		8 : 2		
21	小山南高校	普通	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		7 : 3		
		スポーツ	男女	50%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○
22	小山西高校	普通	男女	20%程度	○			○	50分	600字程度		8 : 2		

番号	学校名	学科名 (系・科)	男女	特色選抜						一般選抜				
				特色選抜の 定員の割合	面接		作文・小論文			学校独自検査	学力検査と調査書の 評定との比重の置き方		面接	
					個人 面接	集団 面接	作文	小論文	所要 時間		文字数	学力 検査	調査書 の評定	個人 面接
23	小山北桜高校	食料環境	男女	20%程度	○		○		40分	400字程度		6 : 4		○
		建築システム	男女	20%程度	○		○		40分	400字程度		6 : 4		○
		総合ビジネス	男女	20%程度	○		○		40分	400字程度		6 : 4		○
		生活文化	男女	20%程度	○		○		40分	400字程度		6 : 4		○
24	小山城南高校	総合学科	男女	20%程度	○		○		40分	450～500字		7 : 3		
25	栃木高校	普通	男	20%程度	○					学校作成問題 (総合問題A・B)	9 : 1			
26	栃木女子高校	普通	女	10%程度	○			○	50分	600字程度		8 : 2		
27	栃木農業高校	植物科学	男女	20%程度	○		○		40分	400字程度		6 : 4		○
		動物科学	男女	20%程度	○		○		40分	400字程度		6 : 4		○
		食品科学	男女	20%程度	○		○		40分	400字程度		6 : 4		○
		環境デザイン	男女	20%程度	○		○		40分	400字程度		6 : 4		○
28	栃木工業高校	機械	男女	30%程度	○		○		40分	400～500字		6 : 4		○
		電気	男女	30%程度	○		○		40分	400～500字		6 : 4		○
		電子情報	男女	30%程度	○		○		40分	400～500字		6 : 4		○
29	栃木商業高校	商業	男女	30%程度	○		○		30分	400～480字		7 : 3		○
		情報処理	男女	30%程度	○		○		30分	400～480字		7 : 3		○
30	栃木翔南高校	普通	男女	20%程度	○			○	50分	600字程度		8 : 2		
31	壬生高校	普通	男女	30%程度	○		○		40分	540～600字		7 : 3		
32	佐野高校	普通	男女	100%	○					学校作成問題 (国・数・英)	8 : 2			
33	佐野東高校	普通	男女	20%程度	○			○	50分	600字程度		8 : 2		
34	佐野松桜高校	情報制御	男女	30%程度	○		○		30分	350～400字		6 : 4		○
		商業	男女	30%程度	○		○		30分	350～400字		6 : 4		○
		家政	男女	30%程度	○		○		30分	350～400字		6 : 4		○
		介護福祉	男女	30%程度	○		○		30分	350～400字		6 : 4		○
35	足利高校	普通	男	20%程度	○			○	50分	600字程度		8 : 2		
36	足利南高校	総合学科	男女	30%程度	○		○		40分	400～500字		6 : 4		
37	足利女子高校	普通	女	20%程度	○			○	50分	500～600字		8 : 2		
38	足利工業高校	機械	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○
		電気システム	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○
		産業デザイン	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○
39	足利清風高校	普通	男女	30%程度	○		○		30分	340～400字		7 : 3		○
		商業	男女	30%程度	○		○		30分	340～400字		7 : 3		○
		情報処理	男女	30%程度	○		○		30分	340～400字		7 : 3		○
40	真岡高校	普通	男	20%程度	○			○	60分	700～800字		9 : 1		
41	真岡女子高校	普通	女	20%程度	○			○	50分	600字程度		8 : 2		
42	真岡北陵高校	生物生産	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○
		農業機械	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○
		食品科学	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○
		総合ビジネス	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○
		介護福祉	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6 : 4		○

番号	学校名	学科名 (系・科)	男女	特 色 選 抜							一 般 選 抜					
				特色選抜の 定員の割合	面 接		作文・小論文				学校独自検査	学力検査と調査書の 評定との比重の置き方		面 接		
					個人 面接	集団 面接	作文	小論文	所 要 時 間	文 字 数		学力 検査	調査書 の評定	個人 面接	集団 面接	
43	真岡工業高校	機 械	男女	30%程度	○		○		30分	300～500字		6	:	4		○
		生産機械	男女	30%程度	○		○		30分	300～500字		6	:	4		○
		建 設	男女	30%程度	○		○		30分	300～500字		6	:	4		○
		電 子	男女	30%程度	○		○		30分	300～500字		6	:	4		○
44	益子芳星高校	普通	男女	20%程度	○		○		30分	400字程度	学校作成問題(国・数・英)	6	:	4		
45	茂木高校	総合学科	男女	30%程度	○		○		40分	500～600字		7	:	3		
46	鳥山高校	普通	男女	30%程度	○		○		40分	500～600字		8	:	2		
		普通	男女	20%程度	○		○		30分	400～600字		5	:	5		○
47	馬頭高校	水産	男女	30%程度	○		○		30分	400～600字		5	:	5	○	
		普通	男	20%程度	○		○		40分	500～600字		9	:	1		
49	大田原女子高校	普通	女	20%程度	○		○		40分	540～600字		8	:	2		
50	黒羽高校	普通	男女	30%程度	○		○		40分	400～500字		6	:	4		○
51	那須拓陽高校	普通	男女	30%程度	○		○		40分	400字程度		8	:	2		
		農業経営	男女	30%程度	○		○		40分	400字程度		6	:	4		○
		生物工学	男女	30%程度	○		○		40分	400字程度		6	:	4		○
		食品化学	男女	30%程度	○		○		40分	400字程度		6	:	4		○
		食物文化	男女	30%程度	○		○		40分	400字程度		6	:	4		○
52	那須清峰高校	機 械	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6	:	4		○
		機械制御	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6	:	4		○
		電気情報	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6	:	4		○
		建設工学	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6	:	4		○
		商 業	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6	:	4		○
		リゾート観光	男女	30%程度	○	○	○		30分	400字程度		5	:	5		○
54	黒磯高校	普通	男女	20%程度	○		○		40分	600字程度		8	:	2		
55	黒磯南高校	総合学科	男女	30%程度	○		○		40分	500～550字		6	:	4		
56	矢板高校	農業経営	男女	30%程度	○		○		30分	400字以内		6	:	4		○
		機 械	男女	30%程度	○		○		30分	400字以内		6	:	4		○
		電 子	男女	30%程度	○		○		30分	400字以内		6	:	4		○
		栄養食物	男女	30%程度	○		○		30分	400字以内		6	:	4		○
		介護福祉	男女	30%程度	○		○		30分	400字以内		6	:	4		○
57	矢板東高校	普通	男女	100%		○				学校作成問題(国・数・英)	8	:	2			
58	高根沢高校	普通	男女	20%程度	○		○		30分	400字程度		6	:	4		○
		商 業	男女	30%程度	○		○		30分	400字程度		6	:	4		○
59	さくら清修高校	総合学科	男女	30%程度	○		○	45分	400～500字		7	:	3			

※中高一貫に係る併設型高等学校(宇都宮東高校、佐野高校、矢板東高校)については、一般選抜を行わないことがあります。